

大阪から 日本が動く。



子供たちへ贈り物。
道州制

日本維新の会
〒569-0804
高槻市紺屋町11-1
FKビル2F
TEL 072-685-7188
FAX 072-685-7189

頒布責任者/上田光雄
高槻市紺屋町11-1

印刷者/Ono Planning Office
高槻市芥川町2-14-5

《部内討議資料》

ボランティア会議で 生まれたコピー

◆大阪から 日本が動く

「大阪都構想をはじめ、公務員制度改革、行財政改革など、大阪の改革は国をリードしている。その大阪方式を国にも導入したいんです」。

地元のボランティアの皆さんとの会議で、ケンタが発言した時、「まさに大阪から国を動かすんやな」との声があがった。

端的にケンタの思いを捉えた言葉だった。地元の皆さんと思いを一つに国を変えていく。

大阪から、日本が動く。



「大阪から日本が動く」。街宣バイクで高槻・島本を走り、ケンタは訴える

日本維新の会公認 松浪ケンタのプロフィール

【経歴】

衆議院議員を3期務め、日本維新の会の結党に参画し、副幹事長。元産経新聞記者。昭和46年生、清風高校を経て、早稲田大学商学部卒業。高槻市弥生が丘町在住、家族は妻と長女。

【現在の主な役職】

「道州制型統治機構研究会」幹事長
超党派「道州制懇話会」事務局長
道州制政治家連盟全国協議会顧問

【これまでの主な役職】

「大阪都」法案与野党協議責任者
内閣府大臣政務官(経済財政、規制改革、道州制、地方分権など担当)
厚生労働大臣政務官(厚生担当)
衆議院法務委員会理事
衆議院環境委員会理事
衆議院青少年特別委筆頭理事

【特技・趣味】

プロボクサーライセンス取得、空手初段、ギター、オートバイ、魚・カメの飼育、英語(TOEIC Aレベル)

「僕らにしか、絶対に出来ない改革を」 大阪から日本を動かす

◆明治維新以来の改革

私、松浪ケンタは、国の統治機構のあり方に疑問を持ち、7年前より「道州制」で明治維新以来の改革を行い、国のあり方を根本的に変えるために活動してきました。

東京で中央省庁が決めたことが、北海道から沖縄県まで、金太郎飴のように、どこを切っても同じように行われる事を疑問に思っていました。

◆国が生レバーに口を出す

ひとつの例として、生レバーについて考えましょう。今年7月より日本中で生レバーが食べられなくなりましたが、こんなことを全国一律で決めるべきでしょうか。道州制を導入していれば、各州で決めることができます。

新鮮なレバーの産地である九州では、一定の基準をクリアすれば生レバーが食べられると決める。

教育も医療、介護も道路や街づくりも各道州で違ってこそ、行政が切磋琢磨できます。現在は何でも国にお伺いをたてねばならず、国がノーと言えば予算もつきません。

まさに中央集権体制の弊害です。明治維新から140年、もはや制度疲労は限界を超えています。

小手先の地方分権は機能しません。だから国の統治機構を根本から変えなければならぬのです！

だから、道州制なんです。

◆今こそ維新

道州制で国を変えることはもちろん



「僕たちにしか、できないことをやります。日本の仕組みを根っこから変えます」。松井一郎幹事長、池下卓大阪府議とともに＝今年7月

ですが、根っこから仕組みを変えようとすれば、いつも「しがらみ」という壁にぶち当たります。

自民党で10年間お世話になり、自民党の良さも知り尽くしていますが、長年の業界団体との深い関係から、大きな改革を行う際の限界を感じていました。

こうした中、橋下徹さんと道州制や大阪都構想を通じて交流するようになり、新たな政治の可能性を感じるようになりました。

そして、日本維新の会の設立メンバーとなる事を決意しました。多くの業界団体からの支持を失い、党からの金銭的援助も失って戦わなければなりません。

この戦いは、ボランティアの皆様と、お一人お一人の民意に頼るしかありません！

大阪から、そして我が高槻、島本から日本を動かしたいとの一念です。

何卒、ご支援よろしくお願いします。

松浪健太